

# 学校運営委員会だより

## 今回の参加者

委員 中野、直田、酒井、草開（オンライン）

職員 校長、副校長、村上教務主幹、田嶋生活指導主任

## 1. 学校運営委員長より

2学期は学習に加え、行事も多く、成長の機会が多くあります。生徒たちの健やかな育成を支えていけるよう、引き続き委員の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## 2. 校長より

2学期が始まりました。まだ暑い日が続いているが、子どもたちの個性を大切にしながら、自己肯定感を育てる教育を進めていきたいと思っています。

そのために大事なのは、Well-Being のもととなる、

- 友だちとの良い関係
- 先生に支えてもらっているという安心感
- 「自分にはいいところがある」と思えること

この3つです。みなさんのお力も借りながら、よりよい学校づくりをしていきたいです。

## 3 生活指導と最近の行事（田嶋生活指導主任）

9月1日に始業式がありました。夏休み明け、少しずつ学校生活に慣れてきました。

- 1週目は、まだ緊張している様子もありましたが、大きなけがなどはありませんでした。
- 2週目は、ちょっと波がありました。良い面もあれば、課題も見えてきました。
- 3週目になると、だいぶ落ち着いてきて、軌道に乗ってきた感じです。

また、9月1日には集団下校訓練を行いました。安全面ではとても良かったですが、暑さが厳しかったので、今後は時期の調整も必要です。

9月12日には生徒会役員選挙があり、6人が信任されました。「過ごしやすい学校をつくりたい」という公約を掲げていて、今後の活動が楽しみです。生徒会サミットでも同じテーマで話し合う予定です。

9月29日からは「用賀中のきまり検討委員会」が始まります。中学生が自分たちでルールを考える場をつくっていきます。

部活動では、3年生が引退し、1・2年生が中心になって活動しています。

## 4. 教育課程と行事の予定（村上教務主幹）

来年度は祝日が多く、授業日数の確保がちょっと難しくなりそうです。1学期の終業式が7月17日になることや、9月に5連休があることなどで、今年度より2日少なくなります。

行事については、

- 運動会は土曜日に開催予定
- 合唱コンクールは金曜日に開催予定（今年度と同じ）
- 学年ごとのイベントや宿泊行事の時期も少しずつ調整中です
- 移動教室も含めて、全体のバランスを見ながら進めています

詳細は、次回の委員会で素案を紙面でお見せする予定です。

## 5 地域支援のしくみについて（酒井委員長提示の資料より）

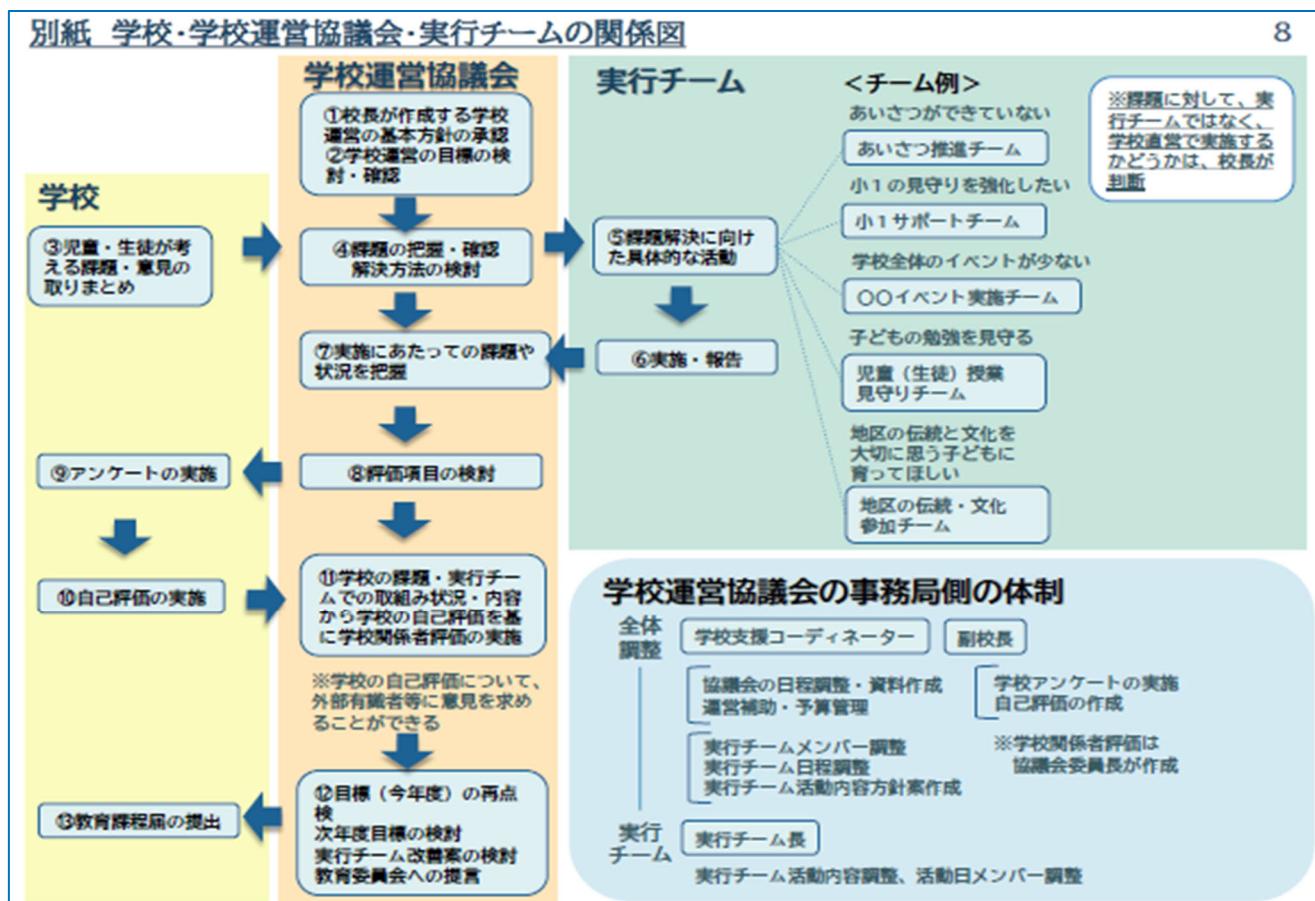
「新しく支えるしくみ」について、地域の方々から 502 件もの意見が集まりました。関心の高さがうかがえます。

基本的な考え方は、今ある支援チームを活かしながら、地域で学校を支えていくというものです。

学校支援コーディネーターの任期については、当初は撤廃案もありましたが、3 年程度で適任者を見つけ、任用を行う方向で検討中です。人材の確保が難しい面もあるので、慎重に選定していく必要があります。

ワークショップの開催なども視野に入れながら、少しずつ新しい体制をつくっていきたいと思っています。また学校関係者評価については、下記記載の通り教育委員会の支援の必要性も検討事項としてあげられました。

⑨新たな仕組みの形骸化を招かないよう、教育委員会は、報告書とともに学校運営協議会に適宜参加して現状を把握し、教育委員会として、運営について必要な支援を行う。なお、学校評価についても、同様のものとする。



## 6 部活動の地域移行について

区の方針で、令和 10 年度までに部活動を地域に移行することになっています。  
すでに YCC（地域クラブ）と連携が始まっていて、テニス部が地域と連携して活動しています。  
また用賀中の陸上部には、YCC 陸上部が合流する形で運営される方向です。三田国際高校の生徒も参加していきます。

教員の勤務時間との兼ね合いがあるので、段階的に地域展開を進めています。野球部については、指導できる教員がいるので、今後も魅力ある活動として継続していきたいです。  
完全に教員が外れるのではなく、「コーチ」として関わる形も考えています。